



年 氏名

問題：聴き取ったことを書きましょう。

問題：『大阪・関西万博』に関する話を聴いて、次の質問に答えましょう。

【方法】ペアでやってみよう。

- 最初に、**解答用紙を伏せておき、問題文を聴きます。**問題文は2回聴きます。
- 聴き取った内容で**必要だと思う内容は、裏面にメモを取りながら聴きます。**(5分)
- 聴き終わったら用紙を表にして、用紙の質問に答えます。**(1分30秒)
- お互いに用紙を交換して、出題者からの答を聴いて採点します。(1分)
- 自己評価をします。(30秒)

《質問》

- 大阪・関西万博の開催期間は何月何日から何月何日までですか。

答 月 日から 月 日まで

- 大阪・関西万博のテーマは『 輝く未来社会のデザイン』です。

に入る言葉は何ですか？

答

- 問題文の中で、日本で行われた万博で紹介され、社会に広まったものはいくつありましたか。

答

つ

- ミャクミャクの赤い部分と青い部分はそれぞれ何をイメージしていますか。

答 赤い部分……

，青い部分……

- ミャクミャクの特技は「いろいろな形に姿を変えられること」と、もう1つは何ですか。

答

【相互評価】相手の人に採点してもらいましょう。(1分)

得

点

/ 5点

【自己評価】(評価は○△×で) (30秒)

- 集中して聴くことができたか。
- 要点をメモすることができたか。
- 内容をしっかり聴き取ることができたか。

1

2

3



【問題文】 (2回読んでください。)

4月13日から10月13日までの184日間に渡って、大阪市^{ゆめしま}夢洲で開かれている大阪・関西万博は、『いのち輝く未来社会のデザイン』をテーマに毎日、多くの来場者で賑わっています。

万博は、新しい技術や製品を生み出し、生活を便利にするきっかけとなることも多く、過去には万博で紹介され社会に広まったものがいくつもあります。1853年ニューヨーク万博のエレベーター、1876年フィラデルフィア万博の電話、1970年大阪万博の回転寿司、電気自動車、動く歩道、2005年愛知万博のICチップ入り入場券、AEDなどが挙げられます。これらはすべて、当時は画期的な技術でしたが現在は一般的になりました。今回の大阪・関西万博では「空飛ぶクルマ」が話題となりましたが、デモ飛行中に機体の一部が破損したため、当面の間、見ることはできません。

さて、今回の大阪・関西万博の公式キャラクターの名は「ミャクミャク」。体が赤色と青色の不思議な形をしています。赤色の部分は分裂したり増えたりする「細胞」を、青色の部分は変幻自在な「水」をイメージしています。ネーミングには、人間のDNA・知恵・歴史などを脈々と受け継いでいくとの希望が込められているそうです。ミャクミャクは人懐こいがおっちょこちょいな性格で、特技は「いろいろな形に姿を変えられること」、「雨上がりに虹を見つけること」だそうです。

20年ぶりに日本で開催されている万博。今度はどんなものが世の中に広まっていくのか楽しみです。

【解 答】

1. 4(月)13日(から)10(月)13(日)

2. いのち

3. 5(つ) 回転寿司・電気自動車・動く歩道・ICチップ入り入場券・AED

4. ^{赤い部分}細胞・^{青い部分}水

5. 雨上がりに虹を見つけること